



プレジジョンハートケアのリーダーであるHeartFlowは、Longview Acquisition Corp. IIと合併し上場企業になることを発表します。

- 心臓病の診断と治療のあり方を変えるHeartFlowの人工知能を搭載したソフトウェアプラットフォームは、循環器内科に正確な心臓診断を提供します。
- 米国の医療費の17%、死亡の30%の割合を占める心臓病患者の診断、管理、治療を支援するハートフローFFR_{CT}解析は最初で唯一の非侵襲的診断ツールです¹。
- HeartFlowは、他の非侵襲的検査²と比較して診断精度が高く²、必要のない侵襲的血管造影を83%低下させたことから、総医療費が大幅に減少したことが実証されています³。
- Longview Acquisition Corp. II (Glenview Capital Managementの関連会社) との合併により、ハートフローのミッションを加速させ、心疾患医療を変革します。
- 本取引は、Baillie Gifford、Blue Venture Fund、HealthCor Partners、Wellington Managementなどの既存の機関投資家によってもサポートされています。
- 統合後の見積企業価値は約24億ドルとなります。クロージング後に推定400億ドルの現金を獲得します。
- 提案された取引のハイライトを説明するウェブキャストはwww.heartflow.com/investorsで入手可能です。

2021年7月15日

カリフォルニア州レッドウッドシティーとニューヨーク州ニューヨーク-2021年7月15日—心臓医療革命のリーダーであるHeartFlow Holding, Inc.(「HeartFlow」または「当社」)と、Glenview Capital Management, LLC(「Glenview」)の関連当社が出資する特別買収会社であるLongview Acquisition Corp. II(「Longview」)は、本日、HeartFlowのビジョンである精密な心臓医療革命を支援するための最終的な事業合併契約を締結したことを発表しました。

買収の完了に伴い、統合会社はHeartFlow Group, Inc.として運営され、「HFLO」のシンボルでニューヨーク証券取引所(以下「NYSE」)に上場される予定です。また、合併後の新会社は成長資本、製品開発、一般企業目的のために推定400億ドルの現金を得ることができます。

会社概要

11年前に設立されたHeartFlowは、世界の主要な死因である心疾患に対処するために、非侵襲的で個別化された心臓検査と、それに関連する企業向けソフトウェアソリューションにより、心臓医療に革命を起こします。HeartFlowの主力製品であるハートフローFFR_{CT}解析は、心血管疾患で最も一般的な冠動脈疾患(CAD)の中でも安定した症状を持つ患者を対象とした非侵襲的心臓検査です。「ハートフローFFR_{CT}解析」により、現在は100億ドルの市場規模を目標としていますが、今後数年間で、新製品の導入、新規顧客の開拓、既存の医療システムにおけるHeartFlowの利用拡大により、500億ドル以上の市場規模に拡大する計画です。

FFR_{CT}解析は、冠動脈CT画像を基に、個別化された心臓のデジタル3次元モデルを作成し、CTA由来の血流量予備量比(FFR_{CT})を提供します。この情報は、医師が、冠動脈狭窄が心臓への血流をどの程度妨げているかを理解し、個々の患者に最適な治療法を決定するのに役立ちます。

HeartFlowの技術とビジネスモデルは、クラス最高の診断精度と治療の最適化へのアクセスを、すべての患者さんに提供することを可能にします。CADの診断と管理は、社会的に弱い立場にある人々の医療アクセスとケアに格差があるため、そうした人々は最適なケアを受けられないことが多くあります。ハートフローFFR_{CT}解析は客観的な定量結果を提供し、患者の受診の必要性を最小限に抑え、プライマリケアクリニックから医師、病院などの多様な医療現場でのアクセスを可能にします。したがって、HeartFlowは、性別、人種、民族、地理的位置、社会経済的状況に関係なく、すべての患者に同じ質の高いソリューションを提供します。

ハートフローFFR_{CT}解析は、冠動脈の血流の患者別モデリングに関する25年以上の科学的研究と臨床データに基づいています。当社は、臨床開発と商業化を通じて、10万人以上の患者にハートフローFFR_{CT}解析を実施してきました。

ハートフローFFR_{CT}解析は規制当局の認可を得て、現在、米国、EU、英国、日本で販売されています。同製品を使用している施設は、世界中に470以上あり、U.S. News and World Report誌に掲載された全米心臓病院の上位50位の80%を含む、300の施設が含まれています。現在、ハートフローFFR_{CT}解析に関連した査読付き論文は425件以上あり、10,000人以上の患者を対象に、最長5年間の追跡調査が行われています。このデータは、他の非侵襲的な検査と比較して高い診断精度を示しており²、必要のない侵襲的血管造影を83%削減し、それによって総医療費を大幅に削減していることを明確に示しています³。

HeartFlowは、心臓病学、医療技術、ソフトウェアに関する専門知識を有する経験豊富な経営陣によって運営されています。現在の取締役会は、ジョンソン・エンド・ジョンソン社の前会長兼CEOであるWilliam Weldon会長や、インテュイティブ・サージカル社の前会長兼CEOであるLonnie Smith氏など、評価の高い投資家と経験豊富な経営者の組み合わせで構成されています。Longview社のCEO、John Rodin氏は合

併完了後、HeartFlowの取締役会に加わります。

マネジメントコメント

「我々の非侵襲的で人工知能を搭載したクラウド型のソフトウェアソリューションは、リスク評価、診断、治療計画・管理で心血管治療を変革することができると思っています。重要なことは、テクノロジー、心血管医療、そして医療の分野で深い専門知識を持つ人材を集め、患者さんにこのビジョンを実現することに深くコミットしてきました。私は、この重要なマイルストーンに到達したHeartFlowチームを非常に誇りに思っています。」と、HeartFlowの最高経営責任者であるJohn H. Stevens医師 (CEO)と共同創設者は述べました。

Longview社の会長兼Glenview社 CEOのLarry Robbinsは「HeartFlowの社員、リーダーシップ、株主と共同で投資を行い、救命のための革新的な心臓評価法やアプローチを迅速に導入を促進できることを大変うれしく思います。HeartFlowは、独自の革新的な技術でアンメッドニーズにこたえ、専門家の間では、「より低いシステムコストで優れた患者診断を実現するといった魅力的なビジネスモデルを持っています。」と述べています。

HeartFlow取締役会長であるWilliam C. Weldon氏は「HeartFlowチームは、心臓病患者に最良の治療を提供し、この素晴らしい技術を一般の心臓病患者に提供することを目指します。Longviewおよび同社の既存投資家との本パートナーシップにより、CAD患者の診断、管理、精密なケアを提供する医師をさらに支援することになるでしょう」と述べています。

投資家コメント

The Blue Venture Fund社*のマネジングディレクター、Tom Hawes博士は「HeartFlowは、医師の心臓血管治療をより簡単にし、患者さんのためにより安全なものとし、コストを下げようとするコミットメントこそが、同社のビジネスモデルと経営陣に最大の信頼を寄せている理由です。当社は2011年からHeartFlowを支援してきました。今後、同社が公開市場に向かう中で、今後もパートナーシップを築いていくことを楽しみにしています」と述べました。

Baillie Gifford社のRobert Natzler氏は、「我々は、CADを評価するための既存のソリューションと比較して、ハートフローFFR_{CT}解析が提供する利点に感銘を受けました。医療におけるWin-Win-Winのまれな例である、コストと患者の転帰と医師の経験を同時に改善できることに非常に興奮しています」と述べました。

HealthCor Partners社の創設者であるJeffrey C. Lightcap専務取締役は「我々のチームは、HeartFlowと優れた管理チームをサポートすることを誇りに思っています。冠動脈狭窄を評価するためのゴールドスタンダードであるFFRを計算するHeartFlowの非侵襲的かつ正確な代替方法が、心疾患治療のパラダイムを大きく変える可能性があるかと確信しています」と述べました。

取引案の概要

提案されている取引では、HeartFlowの初期の企業価値は約24億ドル、契約時の完全分配された株式価値は約

28億ドルと評価されています。買収により、HeartFlowは最大5億9900万ドルの手取金を得て(全てLongview社が保有する6億9000万ドルの信託現金から)、成長を加速させるとともに、長年の株主および従業員から最大1億1000ドル(発行済み株式の約5%)の株式を買い戻しました。超過信託現金はすべて、Longview社により、決算直前に最高9100万ドルの特別配当を通じて株主に分配されます。企業合併のプロフォーム、HeartFlowの既存株主およびその従業員が、公開会社の約73.0%を所有することになります。

提案された取引は、LongviewおよびHeartFlowの各取締役会により全会一致で承認されました。提案された取引は、Longview社の株主の承認、および米国証券取引委員会(SEC)の発効宣言を含むその他の慣習的条件の履行または権利放棄を条件とし、2021年第4四半期に完了する見込みです。

合併契約書のコピーや投資家向けプレゼンテーションなど、提案されている取引に関する追加情報は、Longview社がSECに提出するForm 8-Kにより最新報告書に記載されます。この報告書は、www.sec.govで入手可能です。

顧問

J.P.Morgan Securities LLCおよびCowen and Company, LLCは、HeartFlowのファイナンシャル・アドバイザーとして活動しています。Cowenは、HeartFlowの資本市場アドバイザーとして活動しています。King & Spalding LLPは、HeartFlowの法律顧問を務めています。UBS Investment Bankは、Longviewに対する唯一の金融・資本市場アドバイザーとして活動しています。UBSとCowenは2021年3月にLongviewのIPOを引き受けました。Ropes & Gray LLPはLongviewの法律顧問を務めています。

Webcastの詳細

取引のハイライトを解説したウェブキャストと関連プレゼンテーション資料は、Deal Roadshowでご覧いただけます。

Detail Roadshow Investor ログイン詳細

URL : <https://dealroadshow.com>

入力コード : heartflow

ダイレクトリンク : <https://dealroadshow.com/e/heartflow>

HeartFlowについて

HeartFlowは、人の創意工夫と先進技術をユニークに組み合わせ、精密な心臓医療に革新を起こすリーダーです。HeartFlowの非侵襲的ハートフローFFR_{CT}解析は、人工知能を利用して、心臓の個別化された三次元モデルを作成します。このモデルを用いることで、狭窄が血流に及ぼす影響をよりよく評価し、最善の治療法を決定することができます。HeartFlowの技術は、当社のシリコンバレーのルーツを反映しており、20年以上にわたる科学的証拠と、人工知能の最新の進歩を統合しています。詳細については、www.heartflow.comを参照してください。

Longview Acquisition Corp. IIについて

Longview社は、質の高い成長企業と提携し、市場参入の成功を促進するために設立されました。

Longview社は、Glenview Capital Managementの関連会社がスポンサーを務めています。Glenview

Capital Managementは、公開市場で事業を行っている企業との建設的なパートナーシップを通じて価値を創造する実績を有する登録投資アドバイザーです。

追加情報と入手先

Longview社は、提案された企業買収に関連して、事前の委任状/目論見書、および最終的な委任状/目論見書を含む、様式S-4による登録届出書をSECに提出する意向があります。**Longview社の株主およびその他の利害関係者は、株主およびその他の利害関係者は、暫定委任状/目論見書およびその修正書、確定委任状/目論見書、ならびに本経営統合案に関連してSECに提出されたその他の文書が入手可能な場合は、これらの資料にHeartFlow社、Longview社、および本経営統合案に関する重要な情報が含まれているので、それらをお読みになることをお勧めします。**利用可能な場合、最終的な委任状説明書/目論見書および提案された企業合併に関するその他の関連資料は、提案された企業合併に関する投票のために設定される基準日はLongview社の株主に郵送されます。また、株主の皆様は、暫定委任状/目論見書、最終委任状/目論見書、およびSECに提出される他の文書の写しを、入手可能になった時点で、SECのウェブサイト（www.sec.gov）で、または下記の宛先 info@longviewacquisition.com に直接請求することで無償で入手することが出来ます。

勧誘参加者

Longview社ならびにその取締役および執行役は、本経営統合に関するLongview社の株主に対する委任状の勧誘に参加すると見なされる可能性があります。これらの取締役および執行役員の氏名のリストならびにLongview社における彼らの利害関係の説明は、提案された企業合併のための委任状説明書/目論見書に含まれ、www.sec.govで入手可能です。

このような参加者の利害に関する追加情報は、利用可能になった時点で、提案された企業合併の委任状/目論見書に記載されます。

HeartFlowならびにその取締役および執行役は、提案された企業合併に関連してLongview社の株主に対する委任状の勧誘に参加すると見なされる可能性があります。当該取締役および執行役の氏名の一覧表ならびに当該企業合併案の利害関係に関する情報は、当該企業合併案の委任状説明書/目論見書に記載されます。

将来に関する留意事項

本プレスリリースは、1995年米国私募証券訴訟改革法の「セーフハーバー」条項に規定される意味において、「将来予測に関する記述」が含まれています。Longview社およびHeartFlow社の実際の業績は、彼らの期待、見積りおよび予測とは異なる可能性があるため、将来の見通しに関する記述を将来の出来事の予測として信頼すべきではありません。「期待/expect」、「見積もり/estimate」、「プロジェクト/project」、「予算/budget」、「予想/forecast」、「期待/anticipate」、「意図/intend」、「計画/plan」、「かもしれない/may」、「だろう/will」、「できるだけ/could」、「でしょう/should」、「信用/believes」、「予測/predicts」、「可能性/potential」、「継続/continue」などの言葉や同様の表現（またはこれらの言葉や表現の否定バージョン）は、このような将来の見通しに関する記述を識別することを意図しています。これらの将来の見通しに関する記述には、Longview社およびHeartFlow社の将来の業績に関する予想、および提案された企業合併の財務的影響に関する予想、提案された企業合併に対する終了条件の満足度、および提案された企業合併の完了時期が含まれますが、これらに限定されません。これらの将来見通しに関する記述は、実際の業績

が予想と大きく異なる結果となる可能性がある有意なリスクや不確実性を含んでいます。これらの因子のほとんどは、Longview社とHeartFlow社の管理の範囲外であり、予測が困難である。このような差異を生じさせる要因には、(1)企業合併前のLongviewおよびHeartFlowならびに当該企業合併後の新HeartFlowが、企業合併契約の締結条件を満たす能力(LongviewおよびHeartFlowの株主の承認取得の不履行、一定の規制上の承認の不履行、または企業合併契約の締結に関するその他の条件の不履行を含む)、(2)企業合併契約の発表後にLongviewおよびHeartFlowに対して提起された事由、変更またはその他の事由の発生(企業合併契約の発表後にLongviewおよびHeartFlowに対して提起される可能性のある法的手続きの結果、または企業合併契約の終了を引き起こすかもしくはそれ以外の事由により意図される取引が終了しない可能性のある取引を含む)、(3)提案されている企業合併後に、被合併企業のクラスA普通株式のニューヨーク証券取引所への上場を取得または維持できないこと、(4)提案されている企業結合の発表および完了により、現在の計画や業務が中断されるリスク、(5)提案されている企業結合の期待される利益を認識できないことであり、これは特に、競争や、結合後の企業が成長して利益ある成長を管理し、主要な従業員を維持する能力によって影響を受ける可能性がある、(6)将来の資金調達を行うための合併企業の能力の欠如、(7)HeartFlowおよび合併企業の製品開発活動の成功、コストおよびタイミング、(8)HeartFlowまたは合併企業がそれらの製品の規制上の承認および関連する制限ならびに制限を取得および維持することができないこと、(9)HeartFlowまたは合併企業が追加技術を識別することができないこと、(10)HeartFlowまたは合併企業がHeartFlowの既存のライセンス、供給および流通を維持することができないこと(11)HeartFlowが現在、その製品候補のために現在マーケティングを行っている、または他社と競合している適応症の治療法の開発に従事している、(12)HeartFlowおよびその結合会社の製品およびサービスの市場の規模と成長性、ならびにそれらの市場に単独でまたは他社とパートナーシップを組んで対応するそれぞれの能力、(14)HeartFlowおよびその結合会社の製品およびサービスの価格設定、ならびにHeartFlowおよびその結合会社の製品およびサービスを使用して行われる医療手続きのための補償、(15)費用、将来の収益、資本要件および追加資金調達の必要性に関するHeartFlowおよび結合会社の見積り、(16)HeartFlowおよび結合会社の財務実績、(17)COVID-19がHeartFlowの事業または提案された企業合併を完了する当事者の能力に及ぼす影響、および(18)その他のリスク、ならびに提案された企業合併に関する委任状/目論見書に随時示されている不確実性。これには、登録報告書の「リスク要因」およびLongview社のSECへのその他の提出書類の「リスク要因」の下に記載されている不確実性も含まれます。

Longviewは、前述の要因リストは排他的ではないことに注意しています。長期見通しは、投資家は、提出された時点でのみ述べられている将来見通しに関する記述に過度に依存しないように注意しています。Longviewは、投資家の皆様に、これらの将来の見通しに関する記述を過度に信用しないよう注意を促しています。これらの記述は、記述された時点でのみ有効です。

申込みまたは勧誘の禁止

このプレスリリースは、いかなる有価証券についても、また提案されている合併提案についても、委任状、同意、承認の勧誘を意味するものではありません。また、このプレスリリースは、いかなる証券の販売の申し出、または購入の申し出の勧誘を構成するものでもなく、また、かかる申し出、勧誘、販売が違法となる州または管轄区域においては、かかる管轄区域の証券法に基づく登録または資格付与前に証券の販売が行われるものでもありません。証券の募集は、証券法第10条の要件を満たす目論見書による場合を除き、行うこ

とはできません。

参照

1. CDC Division for Heart Disease and Stroke Prevention, 2019; American Heart Association, 2017; Yelin et al.
2. Driessen, et al. J Am Coll Cardiol 2019. Nørgaard, et al. J Am Cardiol 2014.
3. Douglas, et al. J Am Coll Cardiol 2016.
4. Karády, et al. JAMA Network Open 2020; Wall, et al. Int J Cardiovasc Imaging 2011; Rahsepar, et al. Curr Cardiovasc Imaging Rep. 2015.

***Blue Venture Fundは、BCBSの35社が4つのファンドに8億9,000万ドル以上を拠出しているコーポレートベンチャーファンドプログラムです。このファンドは、ブルークロスやブルーシールドプランに戦略的に関連する有望な新興企業に投資し、そのポートフォリオへのアクセスを提供することで、イノベーションを大規模に展開します。Blue Venture Fundは、独立系のブルークロス・ブルーシールド企業の団体であるBlue Cross and Blue Shield Associationがスポンサーとなっています。*

連絡先

投資家用:

Leigh Salvo or Jack Droogan
Gilmartin Group
investors@heartflow.com

Longview Acquisition Corp.
John Rodin
info@longviewacquisition.com

メディア用:

Jennie Kim
HeartFlow
jekim@heartflow.com

Ariane Lovell
Finn Partners
fpheartflow@finnpartners.com